

校長室だより

誰もが夢と誇りを持てる
学校づくりを目指して

No.23

令和2年1月10日 文責 校長 林 寛



明けましておめでとうございます



西玄関に飾ってもらっています

新年明けましておめでとうございます。ご家庭で迎えられた令和最初のお正月はいかがだったでしょうか。東脊振小では、8日（水）に始業式を実施し、3学期をスタートさせました。ほとんどの子供たちが登校し、元気な顔を見せてくれたことが大変うれしかったです。

始業式では、「目標をたてよう」という話をしました。お家ですでに決めている子供もいたようですが、各学級で今の学年のまとめとしての3学期の目標や、進級・進学を見据えた今年の目標を決めて、その達成に向けて3学期を過ごしてほしいと思います。学校でも家庭や地域と協力して、子供たちの目標やめあての達成をサポートしていきます。本年もどうぞよろしくお祈りします。

学校給食週間について

1/24～1/30は「全国学校給食週間」というのを皆さんご存じですか？日本での学校給食は、明治22年に山形県鶴岡町の小学校で始まりました。その後、全国に広まり実施されるようになりましたが、戦争による食料不足により中止せざるを得なくなりました。戦争が終わり、昭和21年12月24日に東京、神奈川、千葉の3都県の学校で試験給食が実施されました。それ以来、12/24を学校給食感謝の日と定めていましたが、冬休みと重なることもあり、1/24～1/30までの1週間で「全国学校給食週間」となりました。



東脊振小学校でもこれに合わせて、1/22（水）に給食委員会の子供たちが給食集会を実施したり、1/24（金）からの給食のメニューに子供たちのリクエストを反映させたものが出たりします。1/31（金）には、佐賀県産和牛を使った牛丼も出るそうです。米飯が提供され、完全給食の形になった本年度は、吉野ヶ里町の学校給食にとって大きな変化のあった年だと思います。「お箸の提供も…」という声もあるようですが、毎日子供たちが、自分で自分の箸を持ってきて、持ち帰った後に自分で洗うという習慣をつけることは、食に関する関心や感謝の気持ちを育てることにつながるのではないかと思います。ぜひ、割り箸ではなく、箸箱にお箸を持たせてください。

お願いします

使わなくなった制服（ブレザー・スカート・ズボン）を「学校に譲ってもらえませんか」というお願いのプリントを子供たちに持たせています。学校生活の中で汚したり破れたりした際の緊急的に貸し出す場合や、転入児童に一時的に貸し出す場合などに使いたいと思っています。サイズは問いません（いろんなサイズがあったほうがいいです）。ご近所同士で譲り合いをされているところもあると思います。譲る先がなかったり、子供が小学校を卒業したりして処分を考えているご家庭があれば、子供たちに持たせていただくか、学校にお持ちください。取りに伺うこともできます。ご協力をお願いします。



お知らせ

年末にお知らせしていましたが、町内小中学校で勤務時間外の留守番電話の導入が始まりました。平日は18:30～7:30まで、金曜日は17:30以降に留守番電話に切り替わります。学校HPで配布文書を公開しています。ご理解の程よろしくお願いします。